


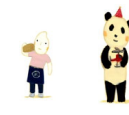




幽門側胃切除術
 を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前様				主治医											受持ち看護師	
日付	入院前日までに	入院当日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	退院日	退院後	
				術前	術後											
目標・退院基準	入院に必要な書類や物品が準備できている	入院時の注意点を知っている	手術について理解し、オリエンテーション内容を理解できる	不安や疑問点を医療者に伝えることができる	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	胃の不快感がない	胃の不快感がない	胃の不快感がない	退院後の生活の注意点を理解し、異常時の対処法を理解している。	
	入院の目的を理解している	入院生活において必要物品ができる	入院生活において必要物品ができる		手術したところに発赤・腫脹・出血・滲出液がない	手術したところに発赤・腫脹・出血・滲出液がない	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない			
					皮膚に異常が無い	皮膚に異常が無い	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	手術したところの痛みが許容範囲である	ダンピング症状がない	ダンピング症状がない	ダンピング症状がない			
					ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	ドレーンからの排液が急に増えたり、色の変化がない	胃の不快感がない	胃の不快感がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	必要な食事の量を食することができる	必要な食事の量を食することができる	必要な食事の量を食することができる			
						胃の不快感がない	胃の不快感がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	退院後の生活に向けた理解・準備ができる	退院後の生活に向けた理解・準備ができる					
						イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	イレウスの症状（腹痛・嘔気・嘔吐）がない	ダンピング症状がない	ダンピング症状がない	ダンピング症状がない	ダンピング症状がない					
						転倒予防行動（安全に歩行するために注意した行動）ができる	ダンピング症状がない	必要な食事の量を食することができる	必要な食事の量を食することができる	必要な食事の量を食することができる	必要な食事の量を食することができる					
検査			採血があります			採血・レントゲンがあります		採血、レントゲンがあります			胃の流れをみる検査をします	採血、レントゲンがあります				
処置		21時に下剤(センノシド2錠)を内服します	21時に下剤(センノシド2錠)を内服します	・（ 7 時30分頃 ・ 手術室に呼ばれたら ）トイレを済ませて下さい。 ・手術室へ向かうときは、足に血栓予防のストッキングを履きます。時計・眼鏡・指輪・入れ歯を外していきます。（パンツ以外の下着は脱いで、病衣を着て下さい。）	酸素を吸入します	酸素・心電図モニターを外します		背中への痛み止めを抜きます				お腹のホッチキスをとります				
			看護師がおへその処置をします 手術に支障のある部位の除毛をします		心電図モニターを装着します	下肢マッサージ機を外します										
				足に血栓予防のストッキングを履きます。	血栓予防の下肢マッサージ機を装着します											
注射				手術時間に合せて点滴が入ります							点滴が抜けます					
内服薬	・お薬手帳を持参して下さい ・外来主治医の指示に従って内服してください。	常用薬を内服して良いか確認します	眠れなければ睡眠薬を飲むことができます 常用薬を預かります	指示のある薬だけを内服します		医師の指示で常用薬が再開となります										
食事		普通食です	夕食まで食事が食べられます	絶食です	絶飲食です	医師の指示でお水が飲めます		お昼からゼリーやジュースの食事が開始となります		お昼から7分粥となります		お昼から全粥となります			栄養指導を参考にした食事をとってください	
飲水制限			・水分は、水・お茶・スポーツ飲料は、午後6時まで飲んで構いません。牛乳や果汁ジュース、炭酸飲料、コーヒーは避けて下さい。 ・午後6時以降の水分摂取はOS-1で行ってください。（翌朝 ： まで ml摂取可能です。）	許可された時間（ ： ）まで水(OS-1)が飲めます												
活動	安静度	特に制限はありません			ベッド上安静です	看護師と一緒に歩きます	特に制限はありません									
	排泄				尿を出すために管が入っています			尿の管を抜きます								
	清潔	特に制限はないので、シャワーを浴びたり体を拭いたりできます	・シャワーを浴びてください ・男性は髭剃りをします。 ・爪が伸びている方は切ってください。マニキュア・ペディキュアは落として下さい。	・洗面・歯磨きをして下さい。 ・女性の方は、化粧はしないで下さい。 ・髪の毛の長い方は、ヘアピンは使わずにゴムで結んで下さい。 ・浴衣に着替えます	体をきれいにしてお着替えをします				シャワーに入ることができます							
教育説明その他		病棟の案内をします。 パンフレットを基に手術のオリエンテーションを行います		手術前日、または当日に病室が変わる場合があります。その際は、看護師長より説明があります。				お食事はゆっくり時間をかけて食べましょう 食事摂取方法について看護師から説明があります				栄養士より栄養指導があります。	退院に向けて看護師から「胃の手術を受けられる患者様へ」のパンフレットを基に退院後の生活について説明があります			
備考				・ご家族の方は（8時 ・ 時 分 ）までに来院をお願いします。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来院されるご家族は原則お一人でお願いします。） ・手術室に呼ばれるまでは、ラウンジでお待ち下さい。手術中も、病棟のデイレウンジでお待ちいただき、病棟を離れる際は、スタッフへ声を掛けて下さい。 ・手術終了後は医師から説明があります。												

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。  
 ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。